

日本化学会東海支部 令和5年度東海地区化学教育討論会 三重大会

主 催： 日本化学会東海支部，日本化学会東海支部化学教育協議会

後 援： 愛知県教育委員会 岐阜県教育委員会 静岡県教育委員会 長野県教育委員会
三重県教育委員会 三重大学

日 時： 令和5年10月14日（土）10時30分～16時30分

会 場： 三重大学工学部17番教室およびオンライン（Zoom）

（〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577）

参加費： 無料

日 程：

9：30～10：30 受付

10：30～10：35 開会式 化学教育協議会 委員長 前林 正弘 挨拶

10：40～12：10 研究発表 午前の部（発表20分，質疑5分，移動5分）

「旭丘高校SSH化学の取り組み」

梅村 賢（愛知県立旭丘高等学校）

「大規模言語モデルを活用した化学教育について」

森屋 亮平（岐阜県立中津川工業高等学校）

「上野高校における化学分野の課題探究」

奥村 浩光（三重県立上野高等学校）

12：10～13：30 昼食

13：30～15：00 研究発表 午後の部（発表20分，質疑5分，移動5分）

「科学的に探求する力を育てるために～「金属イオン分離実験」から～」

市原 一模（長野県諏訪清陵高等学校）

「高校化学教育におけるプロジェクト授業（仮題）」

大川 翔平（静岡県立沼津商業高等学校）

「エンタルピーに関する中等教育と高等教育との連続性について（仮題）」

高倉 克人（鈴鹿工業高等専門学校生物応用化学科）

15：00～15：10 休憩

15：10～16：00 特別講演

「高校化学における化学熱力学の導入 ～反応熱から反応エンタルピーへ～（仮題）」

大場 正春（名城大学名誉教授）

16：00～16：20 総合討論

16：20～16：30 閉会式

【参加申し込み方法】

今回の討論会は、現地参加（対面）と Zoom を利用したリモート会議のハイブリッド形式で開催します。参加希望者は、以下のどちらかの方法により 10 月 2 日（月）必着でお申し込みください。

- ① 郵送にて添付の申込票に必要事項を記入し、事務局（三重大学 湊元幹太）宛に送る。
- ② 電子メールで、以下の内容を tsumoto[at]chem.mie-u.ac.jp（[at]は、@に代えてご利用ください）宛に送る。
 - (1) お名前
 - (2) ご勤務先
 - (3) 電話番号
 - (4) 郵便番号および住所
 - (5) 参加者区分：①日本化学会正会員 ②日本化学会教育会員 ③日本化学会会員（その他）
④非会員（学生） ⑤非会員（新任 3 年以内の教諭）
⑥非会員（小中高校の講師） ⑦非会員（その他）
 - (6) 参加区分：①対面参加を希望 ②オンライン参加を希望、のどちらかを選択
 - (7) 日本化学会東海支部から行事案内などのメール配信のご希望の有無。

【申込期限】 令和 5 年 10 月 2 日（月）